

「定額給付金に関連した消費等に関する調査」
の結果について

平成 22 年 1 月

内閣府政策統括官（経済財政分析担当）

「定額給付金に関連した消費等に関する調査」
の結果について

目次

概要	1
1 調査の目的.....	2
2 定額給付金事業等の概要	2
2.1 定額給付金事業.....	2
2.2 特典付き商品券.....	3
3 調査の実施方法	3
4 定額給付金の認知度及び受取状況.....	4
4.1 定額給付金の認知度.....	4
4.2 定額給付金の受取状況.....	4
5 定額給付金に関連した消費支出に関する分析.....	6
5.1 定額給付金が消費として支出された状況	6
5.2 定額給付金による消費増加効果.....	9
6 特典付き商品券を使用した消費支出に関する分析.....	12
6.1 特典付き商品券の購入状況.....	12
6.2 特典付き商品券の使用内容.....	15
7 定額給付金事業の評価.....	16
(参考1) 特典付き商品券を使用した際の定額給付金の消費支出額の考え方.....	17
(参考2) 「定額給付金に関連した消費等に関する調査」調査票	18

「定額給付金に関連した消費等に関する調査」の結果について

－概要－

1. 調査時期

平成 21 年 4 月から 9 月末までの半年間。

2. 調査対象

全国の 15,000 世帯。有効回収数は 9,194 世帯、有効回収率は 61.3%。

3. 主な調査結果

(1) 定額給付金の受取状況

家計が市区町村から受け取った定額給付金の金額は、「4～5万円」とする世帯が 28.2%、「2～3万円」が 17.2%、「3～4万円」が 13.9%、「6～7万円」が 13.7% などとなった。1世帯あたりの平均は、4万4840円であった。(図表2)

(2) 定額給付金が消費として支出された割合

定額給付金が消費として支出された割合は、「100%」とする世帯が 50.0%、「80～99%」が 7.3%、「60～79%」が 5.8%となる一方で、「0%」とする世帯は 26.9% であった。1世帯あたりの平均は、64.5%であった。(図表4)

(3) 定額給付金による消費支出の内容

定額給付金がどのような商品・サービスを購入するために支出されたのかをみると、「教養娯楽」が 37.6%、「食料」が 11.7%、「家具・家事用品」が 10.0%、「被服及び履物」が 8.6%、「交通・通信」が 8.3%などとなった。(図表6)

(4) 定額給付金による消費増加効果

定額給付金がなかった場合と比較して消費が増加した金額は、定額給付金受取総額に対する割合で、「定額給付金がなければ購入しなかったとするもの」が 29.0%、「定額給付金がなくても購入したとするもの」のうち「定額給付金によって増加した支出額」が 3.8%となり、合わせて 32.8%となった。(図表11)

(5) 世帯構成別にみた定額給付金による消費増加効果

定額給付金による消費増加効果を世帯構成別にみると、「子がない世帯」では 27.3%となっているのに対し、「子(18歳以下に限る)がいる世帯」では 33.8%となり、子がいる世帯の方が高くなっている。(図表12)

1 調査の目的

定額給付金事業は、景気後退下での生活者の不安に対処するための家計への生活支援を目的とし、併せて地域の経済対策に資するために、政府が平成 21 年に実施した事業である。また、多くの市区町村では、地域における消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、定額給付金の給付に併せて特典（プレミアム）付き商品券が発行された。

定額給付金の給付を受けて家計がどのような消費行動を示したかを検証することは、今後の政策の企画立案のためにも重要である。そのため、内閣府では定額給付金の効果についての調査分析を行うこととした。今後、家計調査の個票を使った分析を行う予定であるが、これを補完するため、特別なアンケート調査も実施した¹。以下は、その調査結果の概要である²。

2 定額給付金事業等の概要

2.1 定額給付金事業

定額給付金事業は、平成 20 年度第 2 次補正予算に計上された。その事業費は総額 2 兆 395 億円に上り、そのうち事務費を除く家計への給付総額は 1 兆 9570 億円となっていた。事業主体は市町村（特別区含む）であり、実施に要する経費（給付費及び事務費）については、国が全額を補助する仕組みであった。給付額は、平成 21 年 2 月 1 日時点で 65 歳以上の者及び 18 歳以下の者については 1 人につき 2 万円、それ以外の者は同 1 万 2000 円とされた。給付にあたっては、事業主体である市区町村から、給付対象者の属する世帯の世帯主を資格者として世帯の給付金額の全額が給付される仕組みとなっていた。

給付開始日は市区町村によって異なるが、総務省によると 3 月上旬から給付が開始され、5 月 28 日には全ての団体で給付が開始された。12 月 18 日時点では、対象世帯の 97.7% に給付済みとなり、給付済み金額の合計は予算額の 99.0% にあたる 1 兆 9367 億円となっていた。なお、申請期限は申請受付開始から 6 か月とされており、11 月末には全ての市区町村において申請期限を迎えた。

¹ 調査票については参考 2 を参照。

² 本調査の設計並びに結果の分析にあたっては、市村英彦教授（東京大学）、宇南山卓准教授（神戸大学）、小原美紀准教授（大阪大学）、若林緑准教授（大阪府立大学）から貴重なご意見を頂いた。有識者各位のご協力に感謝する。

2.2 特典付き商品券

定額給付金事業に併せて地域の消費を活性化させようとする取組も進められたが、その1つが特典付き商品券の発行であった。これは地方自治体や商工関係団体が事業主体となつて、販売金額に一定額のプレミアムを上乗せした額面金額を持つ商品券を発行するというものであり、使用期間や使用地域等に関して制限があった。総務省によると、平成21年6月時点で1,084の市区町村において発行され（予定も含む）、プレミアム分を含む額面額の合計は約1,348億円であった。

3 調査の実施方法

本アンケート調査（「定額給付金に関連した消費等に関する調査」、以下「本調査」）は全国の15,000世帯を対象に実施した。有効回収数は9,194世帯であり、有効回収率は61.3%となった。

調査対象世帯の抽出は層化二段無作為抽出法で行った。具体的には、全国を11地区³に分類したうえで、同地区の市区町村を政令指定都市・東京都区部、20万人以上の市、10～20万人の市、10万人未満の市、町村に分類した。各層には人口に比例して標本数を配分し、平成17年の国勢調査の調査区を基本単位区として調査地点を抽出した。なお、調査地点の抽出数は、1調査地点当たりの標本世帯数が30以上となるように、各層に割り当てられた標本数に基づいて算出されている。

調査期間については、定額給付金の受取時期や支出時期が世帯によって異なるため、できるだけ期間の幅を取ることが望ましいことから、平成21年4月から9月末にかけての半年間とした。

本調査では定額給付金の支出状況について詳細な回答を求めている上に、長期間にわたるため、調査対象者の記憶が曖昧になり、正確な支出内容や金額を得られなくなるリスクがある。そこで、調査期間を前期と後期に分割して、調査対象者には2回に分けて回答するように依頼した。すなわち、調査開始日から5月31日までの期間を前期として、まずこの期間における定額給付金の支出状況等について調査票に記載してもらい、次いで6月1日から9月30日までを後期として、同様にこの期間における支出状況等について記載してもらうという形式とした。また、調査員が調査対象者を訪問した際には、世帯構成や定額給付金事業の認知度について面接調査を行った。

³ 北海道、東北(青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島)、関東(栃木、群馬、茨城、埼玉、千葉、東京、神奈川)、北陸(新潟、富山、石川、福井)、東山(山梨、長野、岐阜)、東海(静岡、愛知、三重)、近畿(滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山)、中国(岡山、広島、鳥取、島根、山口)、四国(香川、徳島、愛媛、高知)、北九州(福岡、佐賀、長崎、大分)、南九州(熊本、宮城、鹿児島、沖縄)

4 定額給付金の認知度及び受取状況

4.1 定額給付金の認知度

本調査では、定額給付金がどの程度認知されているのかを調べるため、調査世帯に調査票を配布する際に定額給付金事業の認知度について面接調査を行った（図表1）。面接調査を行った4月24日から5月25日の時点で定額給付金事業を知っていたとする回答者の割合は99.9%となり、ほぼ全ての回答者が定額給付金事業を認知していた。さらに、事業内容の詳細に関しては「1人あたりの給付額が1万2000円であること」を知っていたと答えた世帯が全世帯の98.4%、「18歳以下の方の給付額が2万円であること」が95.0%、「65歳以上の方の給付額が2万円であること」が96.4%、「自治体が定額給付金の給付を開始する月」が63.9%となっており、事業内容についての認知度も高かった。

図表1（1）定額給付金事業の認知度

	構成比
定額給付金が給付されることを知っていた	99.9%
定額給付金が給付されることを知らなかった	0.1%

図表1（2）定額給付金事業の認知度

	知っていたと回答した世帯の割合
1人あたりの給付額が1万2000円であること	98.4%
18歳以下の方の給付額が2万円であること	95.0%
65歳以上の方の給付額が2万円であること	96.4%
自治体が定額給付金の給付を開始する月	63.9%

4.2 定額給付金の受取状況

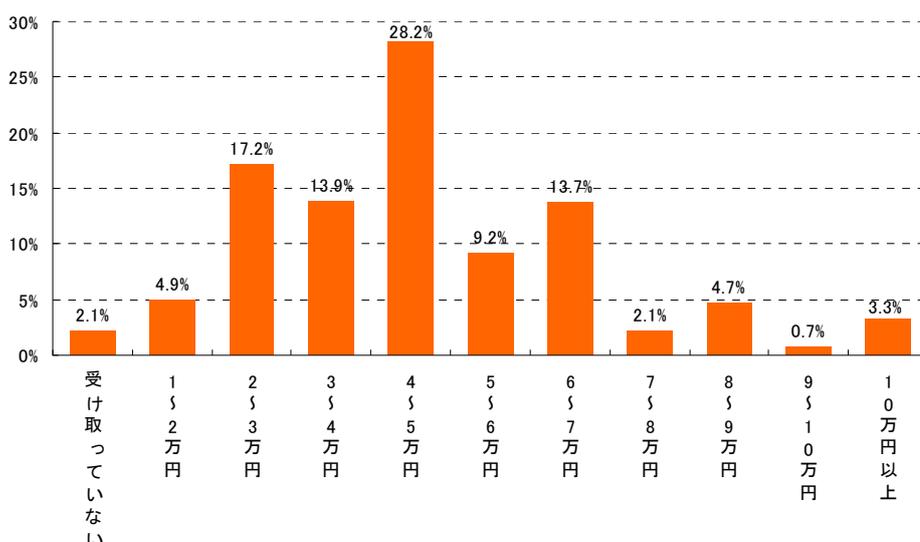
4.2.1 定額給付金の受取金額

市区町村から受け取った定額給付金の合計額の世帯構成比を見ると、「4～5万円」とする世帯の割合が最も高く28.2%あり、「2～3万円」が17.2%、「3～4万円」が13.9%、「6～7万円」が13.7%などとなった（図表2）。この結果、市区町村から受け取った定額給付金の1世帯当たりの平均額は4万4840円となった。一方で、調査期間中に定額給付金を受け取っていないとする世帯は2.1%あった。

定額給付金は市区町村から世帯主に給付されることが原則であるが、受け取った定額給付金を親族等へ贈与するケースも考えられる。その場合、贈与した世帯は定額給付金を消

費として支出していないことになるが、贈与を受けた世帯が消費として支出している可能性があり、定額給付金の消費への効果を正確に計測するためには、最終的に定額給付金を受け取った世帯の消費行動をみる必要がある。このため、本調査では、市区町村からだけでなく他世帯から受け取った定額給付金額についても調査している。他世帯から受け取った額を加えると、1世帯当たりの平均額は4万5231円となった。

図表2 市区町村からの定額給付金の受取金額（構成比）



4.2.2 定額給付金の受取時期

市区町村から定額給付金を受け取った時期をみると、5月の割合が最も高く43.0%であった（図表3）。次いで、4月が31.0%、6月が17.5%であった。累計すると、9月時点では97.9%と大半の世帯が定額給付金を受け取ったことになる。

図表3 市区町村からの定額給付金の受取時期

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	受けていない	合計
構成比	2.3%	31.0%	43.0%	17.5%	2.4%	1.1%	0.7%	2.1%	100%
累計	2.3%	33.2%	76.3%	93.7%	96.1%	97.2%	97.9%	100%	

5 定額給付金に関連した消費支出に関する分析

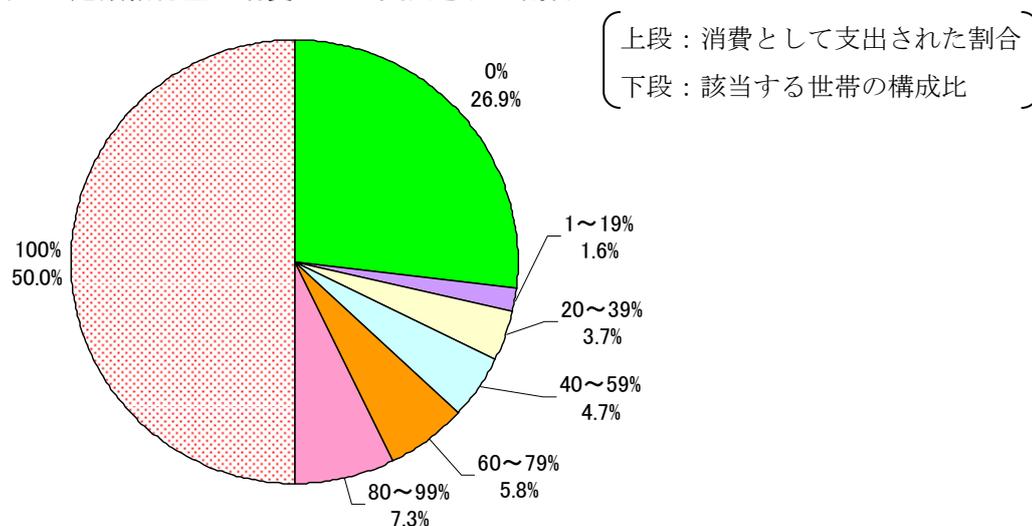
5.1 定額給付金が消費として支出された状況

ここでは定額給付金が消費として支出された状況についてみる。税金や公的年金保険料、健康保険料の支払いや、預貯金や借入金の返済、株式購入等への支出は消費支出ではないため、これらに対して支出された定額給付金額は、以下でみていく定額給付金による消費としての支出額に含まれない。また、特典付き商品券を購入するために定額給付金を支出した場合には、特典付き商品券が消費支出に使用されたときに初めて、その商品券を購入するために充てられた定額給付金額が支出されたとみなす⁴。

5.1.1 定額給付金が消費として支出された割合

まず、定額給付金はどの程度消費として支出されたのかをみたところ、100%とする世帯が50.0%ある一方で、0%とする世帯は26.9%であった（図表4）。1世帯当たりの消費への支出割合は、平均すると64.5%という結果となった。

図表4 定額給付金が消費として支出された割合



5.1.2 定額給付金が消費として支出された時期

定額給付金がいつ消費として支出されたのかを、定額給付金に関連した消費支出の時期の分布でみる⁵（図表5）。支出額の割合が最も高かったのは、5月の40.0%であった。4月には12.7%が支出されているので、5月までに過半が支出されたという結果となった。

⁴ 詳細については参考1を参照。

⁵ 前述のとおり非消費支出や貯蓄に回った分は集計していない。また、調査対象期間が9月末までのため、一旦貯蓄されたが10月以降に支出された分や、受取時期が遅くまだ支出されていない分も集計していない。

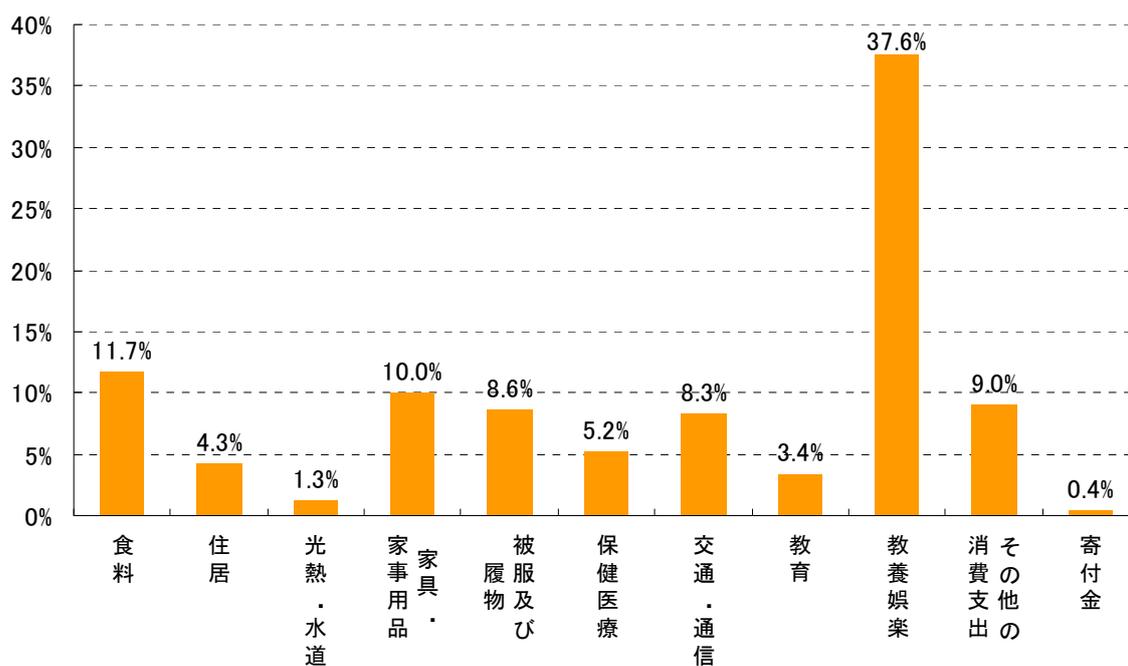
図表5 定額給付金が消費として支出された時期

	3月まで	4月	5月	6月	7月	8月	9月	不明	合計
構成比	2.3%	12.7%	40.0%	14.9%	10.1%	8.9%	4.7%	6.4%	100%
累計	2.3%	15.0%	55.0%	69.9%	80.0%	88.9%	93.6%	100%	

5.1.3 定額給付金による消費支出の内容

定額給付金がどのような商品・サービス⁶を購入するために支出されたのかを消費への支出総額に対する割合でみる（図表6）。最も大きな割合を占めたのは「教養娯楽」であり、37.6%となった。次いで、「食料」（11.7%）、「家具・家事用品」（10.0%）、「被服及び履物」（8.6%）、「交通・通信」（8.3%）などとなった。

図表6 定額給付金による消費支出の内容（構成比）



家計調査⁷による1世帯当たりの消費支出項目の構成比と比較すると、定額給付金の場合には「教養娯楽」や「家具・家事用品」、「被服及び履物」の構成比が高くなっている（図表7）。逆に、「食料」や「住居」、「光熱・水道」、「交通・通信」などでは低くなっている。

⁶ 商品・サービス分類については、参考2のアンケート調査票に添付されている商品・サービス番号表を参照されたい。

⁷ 総務省「家計調査年報」（2008年）の総世帯の数値。

図表7 定額給付金による消費支出の内容の比較（構成比）

	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出
定額給付金	11.7%	4.3%	1.3%	10.0%	8.6%	5.2%	8.3%	3.4%	37.6%	9.0%
家計調査	23.2%	7.2%	7.4%	3.2%	4.3%	4.1%	13.1%	3.5%	10.9%	23.1%

次に、世帯構成によって定額給付金による消費支出の内容に差異があるかをみる（図表8⁸）。特にここでは、子のいる世帯といない世帯での差異や、高齢者世帯に注目して比較した。18歳以下の子がいる子育て世帯では他の世帯と比較して、「教育」や「教養娯楽」の割合が高くなっており、「教育」においては子の数が増えるほど高くなっている。高齢者世帯においては、「保健医療」の割合が高くなっており、高齢者単身世帯では「教養娯楽」が低い一方で、「食料」や「被服及び履物」も高くなっている。

図表8 世帯構成別にみた定額給付金による消費支出の内容（構成比）

		食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出	寄付金
い な い 6 5 歳 以 上 の 高 齢 者 が	子がいない世帯	16.0%	6.1%	1.3%	7.8%	9.1%	4.3%	8.7%	0.5%	35.5%	10.3%	0.4%
	子(18歳以下に限る)がいる世帯	7.9%	2.9%	1.4%	10.7%	7.2%	3.1%	10.3%	7.5%	42.1%	6.9%	0.1%
	うち子が1人の世帯	9.8%	1.8%	2.1%	7.0%	8.3%	3.1%	10.7%	3.9%	44.9%	8.3%	0.1%
	うち子が2人の世帯	7.7%	3.2%	1.2%	10.5%	7.5%	2.6%	8.5%	8.4%	44.0%	6.4%	0.0%
	うち子が3人以上の世帯	6.7%	3.1%	1.3%	14.7%	5.7%	4.1%	14.0%	8.5%	35.0%	6.7%	0.2%
65歳以上の高齢者のみの世帯		11.0%	5.8%	0.6%	11.8%	8.2%	8.9%	6.4%	0.2%	36.0%	9.8%	1.2%
うち65歳以上の高齢者の単身世帯		14.0%	5.5%	0.8%	11.8%	12.2%	8.3%	7.0%	0.3%	28.2%	9.4%	2.6%

5.1.4 支出地域

定額給付金を消費として支出した地域についてみると、消費支出総額の50.7%が居住している市区町村であり、居住している市区町村以外は38.9%となった（図表9）。

図表9 定額給付金を消費として支出した地域（構成比）

	住んでいる市区町村	住んでいる市区町村以外	不明	合計
構成比	50.7%	38.9%	10.4%	100%

⁸ 本表には、「19歳以上の子がいる世帯」と「65歳以上の高齢者と65歳未満の世帯員が同居している世帯」は掲載されていない。

5.1.5 支出対象者

定額給付金が世帯員のうちの誰のために支出されたかについては、全世界帯でみると「世帯全員」が40.7%、「65歳以上の世帯員」が18.8%、「その他の世帯員」が10.1%、「18歳以下の世帯員」が5.9%となった（図表10）。また、18歳以下の世帯員がいる世帯では、「18歳以下の世帯員」が17.1%、65歳以上の世帯員がいる世帯では、「65歳以上の世帯員」が37.2%となった。

図表10 定額給付金の支出対象者（構成比）

	全世界帯	18歳以下の世帯員がいる世帯	65歳以上の世帯員がいる世帯
18歳以下の世帯員	5.9%	17.1%	2.8%
65歳以上の世帯員	18.8%	3.7%	37.2%
その他の世帯員	10.1%	9.8%	8.5%
世帯全員	40.7%	43.2%	29.3%
その他	5.2%	4.7%	4.9%
未使用分	19.1%	21.4%	17.3%

5.2 定額給付金による消費増加効果

5.2.1 定額給付金による消費増加効果の考え方

定額給付金を消費として支出した額は、その全てが必ずしも新たな消費支出に充てられたわけではない。例えば、定額給付金が無くても購入することに決めていた商品・サービスを定額給付金で購入したケースについて考えると、定額給付金は元々支出を予定していたお金と置き換えられたに過ぎず、新たな消費に支出されたわけではない⁹。

したがって、定額給付金による消費増加効果を評価するためには、家計が消費に対して支出した金額のうち、どれだけを新たな消費に支出したかを調査する必要がある。

本調査ではこの点を考慮し、定額給付金に関連して購入した商品・サービスごとに、当該商品・サービスは定額給付金がなければ購入しなかったか、定額給付金がなくても購入したかを尋ねている。また、定額給付金がなくても購入したものの中には、定額給付金を受け取ったことでより高価なものやより多くの数量を購入し、元々の支出予定額よりも多く支出したものもある可能性がある。その場合には、元々の支出予定額を上回る支出額は、定額給付金による消費増加効果と考えられる。このため本調査では、定額給付金がなくて

⁹ 元々支出を予定していたお金が全て貯蓄に回った場合は、定額給付金の消費増加効果はゼロになる。一方、この貯蓄されたお金の一部が一定期間後に予定されていなかった別の消費に支出された場合には、定額給付金は一定の消費増加効果を有することになる。ただし、本調査ではそのような効果までは尋ねていない。

も購入したとするものについては、より高価な商品・サービスを購入したか、より多くの商品・サービスを購入したかを尋ね、それに該当する場合には、定額給付金が給付されなかった場合の支出予定額を尋ねている。この支出予定額と実際の購入金額の差額が定額給付金によって増加した支出額と考えられる¹⁰。

以上のことから、定額給付金によって増加した消費支出額は、定額給付金がなければ購入しなかった商品・サービスの支出金額と、定額給付金がなかった場合の支出予定額と比べてより高価なものや多くものを購入して増加した支出額の合計額となる。したがって、調査期間において定額給付金が消費増加効果をもたらす割合は、この合計額の定額給付金受取総額に対する割合として求めることができる。

なお、前述のとおり、定額給付金は特典付き商品券を購入するためにも支出されていることから、ここでは特典付き商品券を使用して商品・サービスを購入した金額も含めている。

5.2.2 定額給付金による消費増加効果

以上の考え方に基づき、調査世帯について集計した結果が図表 11 に示されている。これによると、「定額給付金がなければ購入しなかったとするもの」の支出金額は1億 2046 万円であり、定額給付金受取総額に対する割合は 29.0%となった。また、「うち定額給付金によって増加した支出額」の定額給付金受取総額に対する割合は 3.8%であった。この結果、これらの合計である消費増加効果は 32.8%となった。

図表 11 定額給付金による消費増加効果（定額給付金受取総額対比）

単位: 万円、()内は定額給付金受取総額対比

分類	商品・サービスの購入金額	
	うち定額給付金分	
定額給付金がなければ購入しなかったとするもの	(A) 12,046 (29.0%)	8,272 (19.9%)
定額給付金がなくても購入したとするもの	34,583 (83.2%)	15,750 (37.9%)
より高価な商品・サービスを購入した、またはより多くの商品・サービスを購入したとするもの	7,154 (17.2%)	3,279 (7.9%)
うち定額給付金によって増加した支出額	(B) 1,592 (3.8%)	
無回答	3,809 (9.2%)	2,794 (6.7%)
合計	50,438 (121.3%)	26,815 (64.5%)
消費増加効果	(A+B) 13,638 (32.8%)	

定額給付金受取総額: 41,585万円

金額は調査回答世帯の集計値である

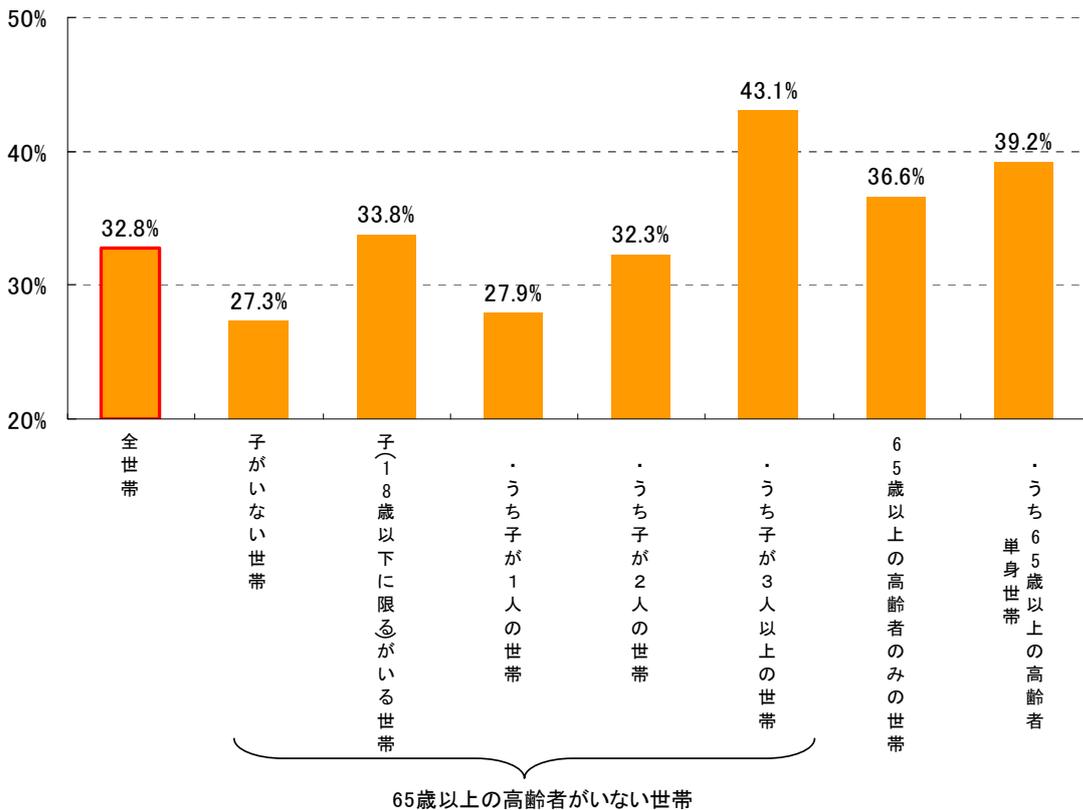
¹⁰ 例えば、誕生日のお祝いに1万円の装飾品を購入する予定であったが、定額給付金が給付されたことを踏まえ、1万5千円の装飾品を購入した場合、差額の5千円が定額給付金によって増加した支出額となる。

また、各分類における定額給付金の支出額を定額給付金受取総額に対する割合でみると、「定額給付金がなければ購入しなかったとするもの」では19.9%に、「定額給付金がなくても購入したとするもの」では37.9%であった¹¹。

5.2.3 世帯構成別にみた定額給付金による消費増加効果

前節でみた定額給付金による消費増加効果を世帯構成別にみると、65歳以上の高齢者がいない世帯のうち、「子がない世帯」では27.3%となっているのに対し、「子（18歳以下に限る）がいる世帯」では33.8%となり、子がいる世帯の方が高くなっている（図表12）。また、「子（18歳以下に限る）がいる世帯」のうち、「子が1人の世帯」では27.9%、「子が2人の世帯」では32.3%、「子が3人以上の世帯」では43.1%と、子の数が増えるほど消費増加効果は高まる結果となった。「65歳以上の高齢者のみの世帯」の消費増加効果は全世帯平均よりも高くなっており、特に「65歳以上の高齢者単身世帯」では39.2%となっている。

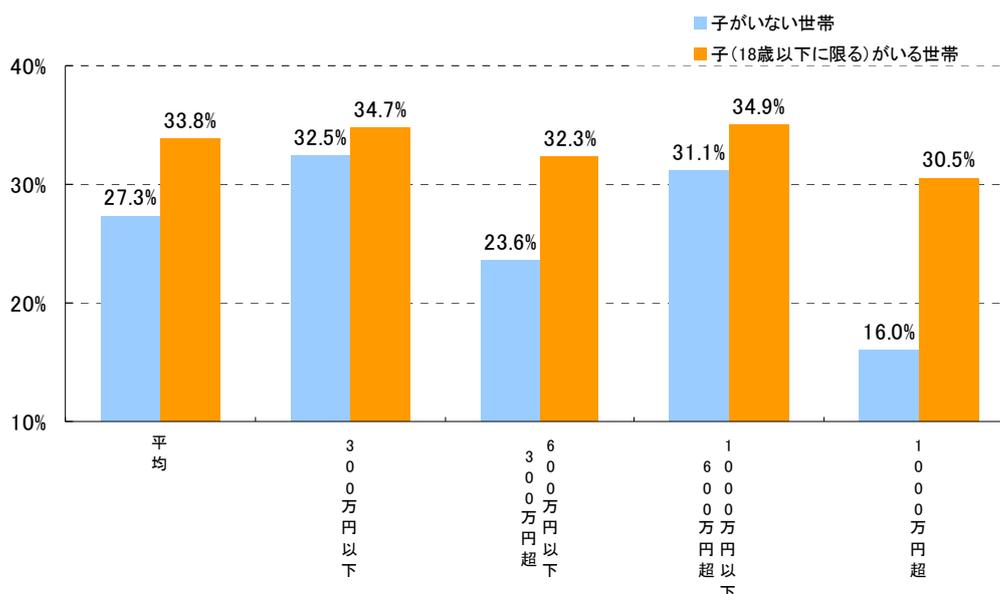
図表12 世帯構成別にみた定額給付金による消費増加効果



¹¹ アンケート調査の回答者が高齢者に偏っているおそれがあるため、世帯主年齢を調整して消費増加効果を推計したところ、調整していない場合との差はあまり見られなかった。

次に、「子（18歳以下に限る）がいる世帯」と「子がない世帯」の消費増加効果を世帯年収別で比較すると、全ての階級で「子（18歳以下に限る）がいる世帯」の消費増加効果が上回っている（図表13）。

図表13 世帯年収別にみた定額給付金による消費増加効果



6 特典付き商品券を使用した消費支出に関する分析

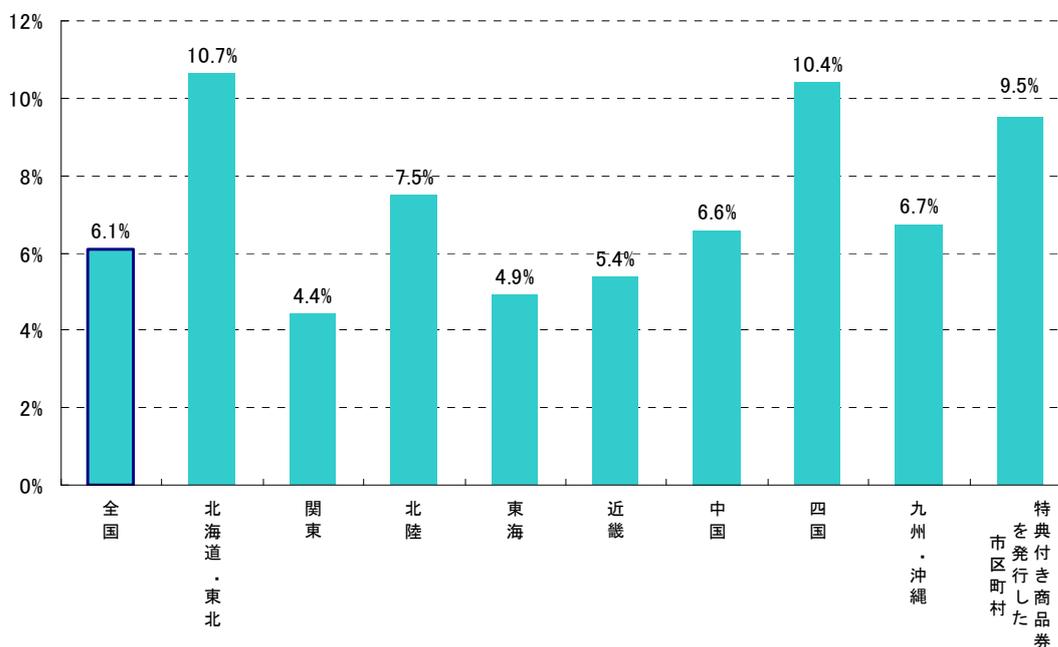
6.1 特典付き商品券の購入状況

6.1.1 特典付き商品券を購入した世帯割合

特典付き商品券は、全国で6.1%の世帯が購入したと回答した（図表14）。地域別¹²では、北海道・東北、四国、北陸で購入した世帯の割合が高く、関東や東海、近畿では全国平均を下回った。また、特典付き商品券が発行された市区町村に限ってみると、購入した世帯の割合は9.5%であった。

¹² 北海道・東北(北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島)、関東(栃木、群馬、茨城、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野)、北陸(新潟、富山、石川、福井)、東海(静岡、愛知、岐阜、三重)、近畿(滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山)、中国(岡山、広島、鳥取、島根、山口)、四国(香川、徳島、愛媛、高知)、九州・沖縄(福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮城、鹿児島、沖縄)

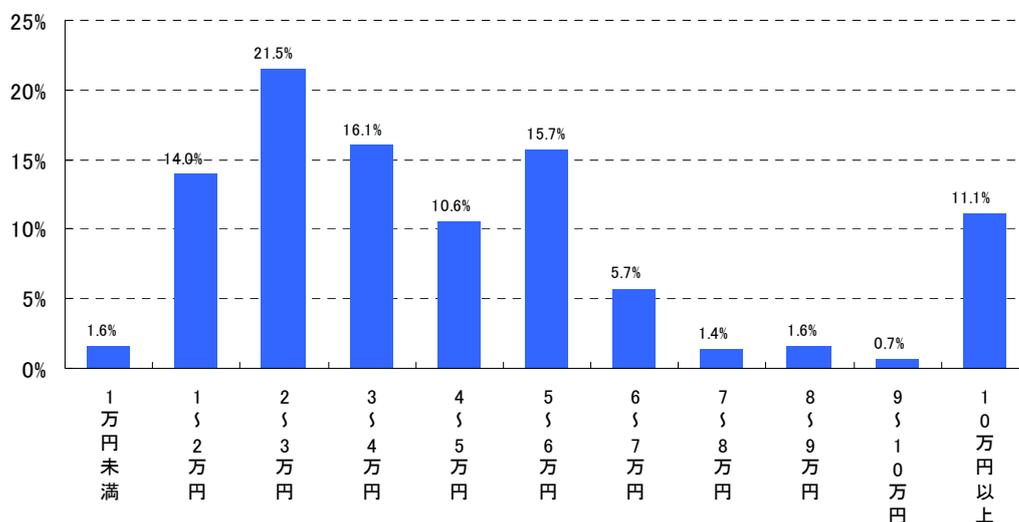
図表 14 地域別特典付き商品券を購入した世帯割合



6.1.2 特典付き商品券の購入金額

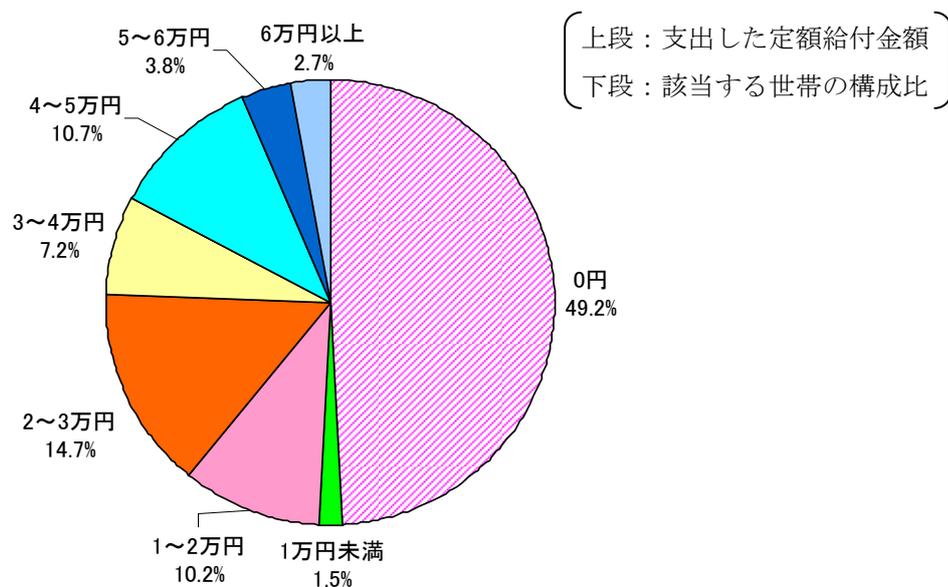
前述のとおり、特典付き商品券の額面金額は販売金額に一定のプレミアムが上乗せされたものである。このため、本調査では特典付き商品券の購入金額と額面金額の両方を尋ねている。まず、購入金額についてみると、「2～3万円」とする世帯割合が最も多く 21.5% となっており、その他「3～4万円」が 16.1%、「1～2万円」が 14.0% などとなっているが、「10万円以上」とする世帯も 11.1% を占めている（図表 15）。購入金額の平均は 4 万 5451 円であり、定額給付金受取総額に対する特典付き商品券の購入金額の割合は 5.9% であった。額面金額については、平均は 5 万 1135 円となり、購入金額に上乗せされたプレミアムの平均は 12.5% となった。

図表 15 特典付き商品券の購入金額（構成比）



本調査では特典付き商品券を購入する際に支出した定額給付金についても尋ねている(図表 16)。これによると、特典付き商品券を購入する際には、平均で1万4931円を定額給付金から支出している。ただし、0円とする回答も49.2%あった。

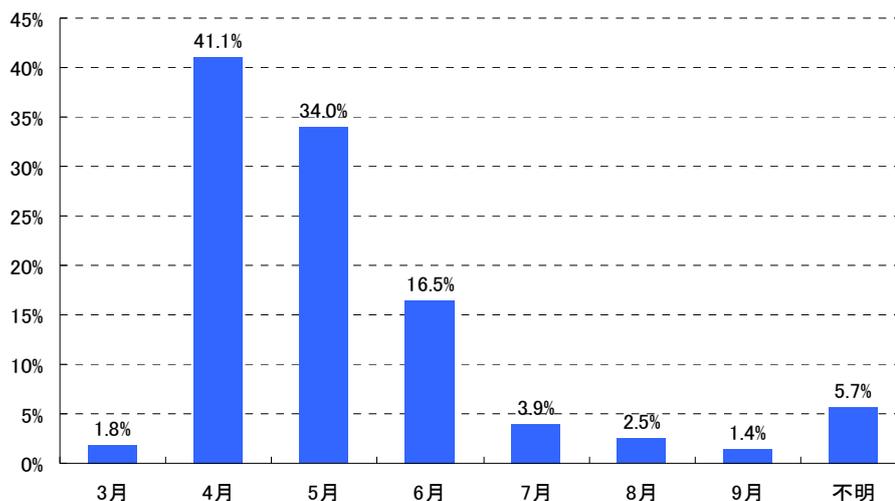
図表 16 特典付き商品券を購入する際に支出した定額給付金



6.1.3 特典付き商品券の購入時期

特典付き商品券を購入した時期については、4月とする世帯の割合が41.1%と最も高くなっており、次いで5月が34.0%、6月が16.5%となった(図表 17)。

図表 17 特典付き商品券の購入時期(構成比)

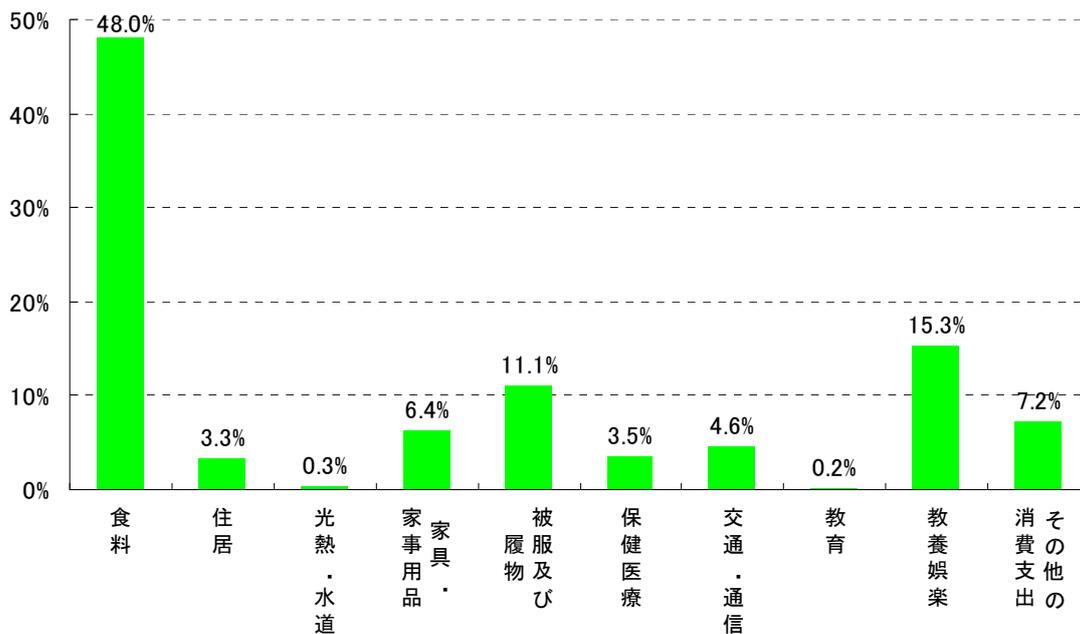


(注) 複数購入した世帯があるため合計は100%を越える。

6.2 特典付き商品券の使用内容

特典付き商品券の使用内容をみると、「食料」が48.0%を占め最も高い割合を占めている（図表18）。次いで、「教養娯楽」が15.3%、「被服及び履物」が11.1%となっている。

図表18 特典付き商品券の使用内容（構成比）



支出項目を定額給付金や家計調査¹³と比較すると、特典付き商品券では食料の構成比が他と比べて高いという特徴がある（図表19）。

図表19 特典付き商品券の使用内容の比較（構成比）

	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出
特典付き商品券	48.0%	3.3%	0.3%	6.4%	11.1%	3.5%	4.6%	0.2%	15.3%	7.2%
定額給付金	11.7%	4.3%	1.3%	10.0%	8.6%	5.2%	8.3%	3.4%	37.6%	9.0%
家計調査	23.2%	7.2%	7.4%	3.2%	4.3%	4.1%	13.1%	3.5%	10.9%	23.1%

¹³ 総務省「家計調査年報」（2008年）の総世帯の数値。

7 定額給付金事業の評価

本調査では定額給付金事業の評価に関して7つの設問を設けて尋ねている(図表20(1))。これら7つの評価項目のうち1つでも「そう思う」と回答した世帯は39.1%となった。さらに、「どちらかといえばそう思う」と合わせると68.1%となった(図表20(2))。

次に項目別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」の合計を上回った項目は「1 普段以上の買い物をしたり、欲しかったものを購入する効果があった」と「5 減税に比べてもらった実感がある」であった。これら以外の「2 将来への備えになった」、「3 切りつめなくてはならないところを切りつめなくてすんだ」、「4 高齢者や子育ての支援になった」、「6 家族一緒の行事が増えた」、「7 地域の商店街が活性化された」という項目に対しては、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」の割合が「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を上回った。

図表20(1) 定額給付金事業の評価(構成比)

		そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも いえない	どちらかといえ ばそう思わない	そうは思わない	無回答
1	普段以上の買い物をしたり、欲しかったものを購入する効果があった	18.4%	19.7%	17.1%	6.9%	29.9%	8.0%
2	将来への備えになった	6.0%	7.7%	15.0%	9.1%	52.5%	9.7%
3	切りつめなくてはならないところを切りつめなくてすんだ	10.7%	14.6%	19.9%	9.7%	35.7%	9.5%
4	高齢者や子育ての支援になった	11.8%	17.0%	19.3%	7.3%	34.4%	10.2%
5	減税に比べてもらった実感がある	19.5%	19.7%	17.3%	6.3%	27.8%	9.3%
6	家族一緒の行事が増えた	7.6%	9.8%	20.4%	7.7%	44.5%	10.1%
7	地域の商店街が活性化された	5.8%	12.4%	25.3%	9.5%	37.1%	9.9%

図表20(2) 定額給付金事業の評価

	「そう思う」と1項目以上 で回答した世帯	「そう思う」または「どちらかといえ ばそう思う」と1項目以上で回答した世帯
世帯割合	39.1%	68.1%

(参考1) 特典付き商品券を使用した際の定額給付金による消費支出額の考え方

定額給付金による消費支出額を算出するに当たっては、特典付き商品券を購入するために支出した金額は含めていない。しかし、特典付き商品券を使用して商品・サービスを購入する際、購入額の一部には間接的に定額給付金が支出されているとみなすことができる。このため、特典付き商品券を使用して商品・サービスを購入した場合には、以下の式のとおり、当該商品・サービスを購入するために使用した「特典付き商品券額」に、「特典付き商品券を購入するために充てた定額給付金額」の「購入した特典付き商品券の額面金額」に対する割合を乗じた金額を、「定額給付金による消費支出額」としている。

〈特典付き商品券を使用して商品・サービスを購入した際の定額給付金による消費支出額〉

$$\begin{aligned} & \text{定額給付金による消費支出額} \\ & = \text{特典付き商品券使用額} \times \frac{\text{特典付き商品券購入に充てた定額給付金額}}{\text{購入した特典付き商品券の額面金額}} \end{aligned}$$

(参考2)「定額給付金に関連した消費等に関する調査」調査票

属性票	19
前期票	20
後期票	27
別紙 記入例	33
別表 商品・サービス番号票	35

地点コード		調査世帯コード	

面接日	月	日	時台

定額給付金に関連した消費等に関する調査 属性票

あなたの世帯の世帯構成についておたずねします。

問1 あなたの世帯の、世帯主の方を含む全員の人数をお答え下さい。

世帯人数	人
------	---

【リスト提示】

問2 このリストの中から世帯主の方の「性別」・「年齢」をお答え下さい。

続いて、リストの中から、世帯主以外の方の「世帯主との関係」、「性別」、「年齢」をお答え下さい。

選択肢	面接を受けた方	世帯主との関係	性別	年齢	
				1 14歳以下	6 45～54歳
		1 配偶者 2 子 3 親(配偶者の親を含む) 4 その他 ()	1 男性 2 女性	2 15～18歳 3 19～24歳 4 25～34歳 5 35～44歳	7 55～64歳 8 65～74歳 9 75歳以上
①		世帯主本人	1 2	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
②		1 2 3 4()	1 2	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
③		1 2 3 4()	1 2	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
④		1 2 3 4()	1 2	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
⑤		1 2 3 4()	1 2	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
⑥		1 2 3 4()	1 2	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
⑦		1 2 3 4()	1 2	1 2 3 4 5 6 7 8 9	

問3 定額給付金が給付されることをご存知でしたか(○は1つだけ)。



問4 (問3で「1 知っていた」とお答えの方のみ) 定額給付金について、次にあげる事柄をご存知でしたか(○はいくつでも)。

- 1 1人あたりの給付額が1万2,000円である。
- 2 18歳以下の方の給付額が2万円である。
- 3 65歳以上の方の給付額が2万円である。
- 4 お住まいの自治体が定額給付金の給付を開始する月
- 5 上記の1から4の中には一つもない

以上で面接調査は終了です。

①前期票（～5月）

**第1部 この項目は、定額給付金を受取った時、ご記入ください。
（既に定額給付金を受取っている場合も含みます）**

問1 あなたの世帯の定額給付金の受取状況をご記入下さい。

(1) いつ受取りましたか。

※口座振込で受取った場合は、通帳に記載された振込日をご記入下さい。

(2) いくら受取りましたか。

※定額給付金は1人あたり1万2,000円、平成21年2月1日時点で65歳以上の方と18歳以下の方には2万円が給付されます。

	(1)受取った時期				(2)受取額					
					十 万	万	千	百	十	円
例：市区町村から	4	月	1	0	日	4	0	0	0	0
市区町村から	月	日								
他世帯から①	月	日								
他世帯から②	月	日								

**第2部 この項目は、特典付き商品券を購入した時、ご記入ください。
（既に特典付き商品券を購入している場合も含みます）**

問2 あなたの世帯の特典付き商品券の購入状況をご記入ください。

※特典付き商品券とは、定額給付金の給付にあわせて発行された特典（プレミアム）がついた商品券のことをいいます。お住まいの市区町村により、発行されるところと、発行されないところがあります。

(1) 特典付き商品券の購入時期は何月何日ですか。

(2) 特典付き商品券の購入代金はいくらですか。

(3) 購入した特典付き商品券の額面金額（使用可能金額）はいくらですか。

(4) 特典付き商品券の購入代金のうち、定額給付金を使ってお支払いになった額ははいくらですか。

記入例：4月15日に3万円で3万3,000円分の商品券を購入し、そのうち1万5,000円は定額給付金を使って支払った場合

	(1)購入時期	(2)購入代金					(3)商品券の額面金額					(4)定額給付金支出金額				
		十 万	万	千	百	十 円	十 万	万	千	百	十 円	十 万	万	千	百	十 円
例	4月15日	3	0	0	0	0	3	3	0	0	0	1	5	0	0	0
1	月 日															
2	月 日															
3	月 日															

第3部 この項目は定額給付金に関連する支出をした時に、ご記入ください。

【記入上の注意点】

- ・ 定額給付金をまだ受取っていなくても、受取を前提に購入したのも含みます。
- ・ 特典付き商品券を使って商品・サービスを購入した場合（定額給付金をあわせて用いた場合も含む）は、問4でお答えください。
- ・ この調査票を受取る前に購入したものがあれば、それらもご記入下さい。

問3 定額給付金に関連して購入した商品・サービスについて、(1)～(9)にお答え下さい。

- (1) 購入した商品・サービス名をご記入下さい。
- (2) その商品・サービスの番号（別表参照）をご記入下さい。
※商品・サービス番号が分からない場合は、記入しなくても結構です。
- (3) その商品・サービスを購入した月日をご記入下さい。
※クレジット・割賦払の場合も、支払日ではなく購入月日をご記入下さい。
- (4) この支出は、お住まいの市区町村で行いましたか（○はひとつだけ）。
- (5) その商品・サービスの購入金額をご記入下さい。

21

	(1) 商品・サービス名	(2) 商品・サービス番号	(3) 時期 月 日	(4) お住まいの市区町村での使用 1. はい 2. いいえ	(5) 金額				
					十 万	万	千	百	十 円
例1	旅行代	9	4月30日	1 (2)	2	0	0	0	0
例2	すし出前	1	5月5日	(1) 2	1	2	0	0	0
例3	雑誌	9	5月10日	(1) 2	2	0	0	0	0
1			月 日	1 2					
2			月 日	1 2					
3			月 日	1 2					
4			月 日	1 2					

(記入例) は別紙を御参照下さい。

- (6) その商品・サービスの購入金額のうち、定額給付金を使って支払った金額をご記入下さい。
- (7) その商品・サービスは定額給付金の給付がなければ購入しませんでしたか。あてはまるものに○をつけて下さい（○はひとつだけ）。
- (8) (7)で「2. 定額給付金なくても購入した」とお答えの方にお聞きます。定額給付金で購入したものの価格・量に影響がありましたか。あてはまるものに○をつけて下さい（○はいくつでも）。
- (9) (8)で1、2に○をつけた方にお聞きます（1、2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい）。定額給付金が給付されなかった場合の支出予定金額はおいくらでしたか。

	(6) そのうち定額給付金使用額	(7) 定額給付金との関連（○はひとつだけ） 1. 定額給付金なければ購入しなかった。 2. 定額給付金なくても購入した。	(8) 左の(7)で2とお答えの方 定額給付金の価格・量への影響（○はいくつでも） 1. より高価な商品・サービスを購入した。 2. より多くの商品・サービスを購入した。 3. 上記のいずれにもあてはまらない。	(9) 左の(8)で1、2とお答えの方 （1、2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい） 定額給付金が給付されなかった場合の支出予定金額					
					十 万	万	千	百	十 円
→	1 0 0 0 0	(1) 2 (8)	1 2 3						
→	5 0 0 0	1 (2) (8)	(1) (2) 3	6 0 0 0					
→	2 0 0 0	1 (2) (8)	1 2 (3)						
→		1 2 (8)	1 2 3						
→		1 2 (8)	1 2 3						
→		1 2 (8)	1 2 3						
→		1 2 (8)	1 2 3						

書ききれない場合は次のページへ →

問3 前ページからの続き（同じことをお伺いしています。）

	(1) 商品・サービス名	(2) 商品・サービス番号	(3) 時期 月 日	(4) お住まいの市区町村での使用 1. はい 2. いいえ	(5) 金額						
					十	万	千	百	十		円
				十	万	千	百	十	円		
5			月 日	1 2							
6			月 日	1 2							
7			月 日	1 2							
8			月 日	1 2							
9			月 日	1 2							
10			月 日	1 2							
11			月 日	1 2							
12			月 日	1 2							
13			月 日	1 2							
14			月 日	1 2							
15			月 日	1 2							
16			月 日	1 2							
17			月 日	1 2							
18			月 日	1 2							
19			月 日	1 2							
20			月 日	1 2							

	(6) そのうち 定額給付金 使用額	(7) 定額給付金との 関連（○はひとつだけ） 1. 定額給付金が なければ購入 しなかった。 2. 定額給付金が なくても購入 した。	(8) 左の(7)で2とお答え の方 定額給付金の価 格・量への影響（○はい くつでも） 1. より高価な商品・ サービスを購入し た。 2. より多くの商品・ サービスを購入し た。 3. 上記のいずれにも あてはまらない。	(9) 左の(8)で1,2とお 答えの方 （1,2のどちらか一つ に○を付けた方もご記 入下さい） 定額給付金が給付され なかった場合の支出予 定金額	
					十
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		
→		1 2 (8)	1 2 3		

第4部 この項目は特典付き商品券を使用して支出した時に、ご記入ください。

【記入上の注意点】

- ・ 特典付き商品券を使わないで商品・サービスを購入した場合は、問3（2ページ〜）でお答えください。
- ・ この調査票を受取る前に購入したものがあれば、それらもご記入下さい。

問4 特典付き商品券を使って、購入代金の全部又は一部をまかなった商品・サービスについて、(1)～(9)にお答え下さい。

- (1) 購入した商品・サービス名をご記入下さい。
- (2) その商品・サービスの番号（別表参照）をご記入下さい。
※商品・サービス番号が分からない場合は、記入しなくても結構です。
- (3) その商品・サービスを購入した月日をご記入下さい。
※クレジット・割賦払の場合も、支払日ではなく購入月日をご記入下さい。
- (4) この支出は、お住まいの市区町村で行いましたか（○はひとつだけ）。
- (5) その商品・サービスの購入金額をご記入下さい。
- (6-1) その商品・サービスの購入金額のうち、特典付き商品券を使って支払った金額をご記入下さい。

23

	(1) 商品・サービス名	(2) 商品・サービス番号	(3) 時期 月 日	(4) お住まいの市区町村での使用 1.はい 2.いいえ	(5) 金額					(6-1) そのうち特典付き商品券使用額							
					十	万	千	百	十	円	十	万	千	百	十	円	
例4	牛肉	1	5月 3日	① 2			7	0	0	0			6	0	0	0	
例5	薄型テレビ	9	5月 10日	① 2			8	0	0	0			2	5	0	0	0
例6	野菜	1	5月 20日	① 2			2	0	0	0			2	0	0	0	
1			月 日	1 2													
2			月 日	1 2													
3			月 日	1 2													
4			月 日	1 2													

(記入例) は別紙を御参照下さい。

- (6-2) その商品・サービスの購入に際し、定額給付金も使って支払った場合はその金額をご記入下さい。
- (7) その商品・サービスは定額給付金の給付がなければ購入しませんでしたか。あてはまるものに○をつけて下さい（○はひとつだけ）。
- (8) (7)で「2. 定額給付金がなくとも購入した」とお答えの方にお聞きます。定額給付金で購入したものの価格・量に影響がありましたか。あてはまるものに○をつけて下さい（○はいくつでも）。
- (9) (8)で1、2に○をつけた方にお聞きます（1、2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい）。定額給付金が給付されなかった場合の支出予定金額はおいくらでしたか。

	(6-2) そのうち定額給付金使用額					(7) 定額給付金との関連（○はひとつだけ） 1. 定額給付金が無ければ購入しなかった。 2. 定額給付金がなくとも購入した。	(8) 左の(7)で2とお答えの方 定額給付金の価格・量への影響（○はいくつでも） 1. より高価な商品・サービスを購入した。 2. より多くの商品・サービスを購入した。 3. 上記のいずれにもあてはまらない。	(9) 左の(8)で1、2とお答えの方 （1、2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい） 定額給付金が給付されなかった場合の支出予定金額					
	十	万	千	百	十				円	十	万	千	百
→			1	0	0	0	① 2	1 2 3					
→					0	1	②	① 2 3	6	0	0	0	0
→					0	1	②	1 2 ③					
→						1	2	1 2 3					
→						1	2	1 2 3					
→						1	2	1 2 3					
→						1	2	1 2 3					

書ききれない場合は次のページへ

第5部 この項目は5月31日時点の状況をご記入ください。

問5 あなたの世帯では、今回の定額給付金をだれのためにどのような割合で支出しましたか。給付金を受取った以降の累計でお答え下さい。また、**合計して10割**になるように数字をご記入ください。なお、受取っていない場合は、記載しないで下さい。

1. 18歳以下の世帯員	割
2. 65歳以上の世帯員	割
3. その他の世帯員	割
4. 世帯全員	割
5. その他	割
6. 未使用分	割
合計	10割

問6 あなたは、今回の定額給付金事業について、どのように評価していますか。あなたのお考えに近いものに○をつけて下さい（○はそれぞれひとつずつ）。

	1	2	3	4	5	
	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも いえ ない	どちらかといえ ば そう 思 わ な い	そうは思わない	
1	普段以上の買い物をしたり、欲しかったものを購入する効果があった。	1	2	3	4	5
2	将来への備えになった。	1	2	3	4	5
3	切りつめなくてはならないところを切りつめなくてすんだ。	1	2	3	4	5
4	高齢者や子育ての支援になった。	1	2	3	4	5
5	減税に比べてもらった実感がある。	1	2	3	4	5
6	家族一緒の行事が増えた。	1	2	3	4	5
7	地域の商店街が活性化された。	1	2	3	4	5

問7 あなたの世帯の3～5月における月別の総支出金額にあたる番号を以下の選択肢から選んで番号をご記入下さい。

※この総支出金額は、食料品・日用品購入、被服費、光熱水道代、交際費、塾・習い事の月謝、家賃など、家計のために支出した金額すべてを含みます（ただし住宅ローンの返済分は除きます）。

3月の支出	4月の支出	5月の支出

【選択肢】

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. 0～5万円未満 | 6. 25～30万円未満 | 11. 50～55万円未満 |
| 2. 5～10万円未満 | 7. 30～35万円未満 | 12. 55～60万円未満 |
| 3. 10～15万円未満 | 8. 35～40万円未満 | 13. 60～65万円未満 |
| 4. 15～20万円未満 | 9. 40～45万円未満 | 14. 65～70万円未満 |
| 5. 20～25万円未満 | 10. 45～50万円未満 | 15. 70万円以上 |

問8 2008年（平成20年1月1日～12月31日まで）における世帯主、配偶者、他の世帯員についてそれぞれの年収（税込み）を以下の選択肢から選んで番号をご記入下さい。

世帯主の年収	配偶者の年収※	他の世帯員の年収の合計※

【選択肢】

※配偶者や他の世帯員がない場合は記入しなくて結構です。

- | | | |
|-------------------------|------------------|-------------------|
| 1. 収入なし | 6. 400～500万円未満 | 12. 1000～1200万円未満 |
| 2. 100万円未満
(収入なしを除く) | 7. 500～600万円未満 | 13. 1200～1500万円未満 |
| 3. 100～200万円未満 | 8. 600～700万円未満 | 14. 1500～2000万円未満 |
| 4. 200～300万円未満 | 9. 700～800万円未満 | 15. 2000万円以上 |
| 5. 300～400万円未満 | 10. 800～900万円未満 | |
| | 11. 900～1000万円未満 | |

問9 あなたの世帯全体の現在の蓄えは、預金や有価証券などを合計して、どのくらいですか（○はひとつだけ）。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 100万円未満 | 4. 500～1000万円未満 |
| 2. 100～300万円未満 | 5. 1000～2000万円未満 |
| 3. 300～500万円未満 | 6. 2000万円以上 |

②後期票（6～9月）

第1部 この項目は、定額給付金を受取った時、ご記入ください。

問1 あなたの世帯の定額給付金の受取状況をご記入下さい。

(1) いつ受取りましたか。

※口座振込で受取った場合は、通帳に記載された振込日をご記入下さい。

(2) いくら受取りましたか。

※定額給付金は1人あたり1万2,000円、平成21年2月1日時点で65歳以上の方と18歳以下の方には2万円が給付されます。

	(1)受取った時期	(2)受取額				
		十 万	万	千	百	十 円
例：市区町村から	6 月 1 0 日	4	0	0	0	0
市区町村から	月 日					
他世帯から①	月 日					
他世帯から②	月 日					

第2部 この項目は、特典付き商品券を購入した時、ご記入ください。

問2 あなたの世帯の特典付き商品券の購入状況をご記入ください。

※特典付き商品券とは、定額給付金の給付にあわせて発行された特典（プレミアム）がついた商品券のことをいいます。お住まいの市区町村により、発行されるところと、発行されないところがあります。

(1) 特典付き商品券の購入時期は何月何日ですか。

(2) 特典付き商品券の購入代金はいくらですか。

(3) 購入した特典付き商品券の額面金額（使用可能金額）はいくらですか。

(4) 特典付き商品券の購入代金のうち、定額給付金を使ってお支払いになった額はいくらですか。

記入例：6月15日に3万円で3万3,000円分の商品券を購入し、そのうち1万5,000円は定額給付金を使って支払った場合

	(1)購入時期	(2)購入代金					(3)商品券の額面金額					(4)定額給付金支出金額				
		十 万	万	千	百	十 円	十 万	万	千	百	十 円	十 万	万	千	百	十 円
例	6月15日	3	0	0	0	0	3	3	0	0	0	1	5	0	0	0
1	月 日															
2	月 日															
3	月 日															

第3部 この項目は定額給付金に関連する支出をした時に、ご記入ください。

【記入上の注意点】

- ・ 定額給付金をまだ受取っていなくても、受取を前提に購入したのものも含まれます。
- ・ 特典付き商品券を使って商品・サービスを購入した場合（定額給付金をあわせて用いた場合も含む）は、問4でお答えください。

問3 定額給付金に関連して購入した商品・サービスについて、(1)～(9)にお答え下さい。

- (1) 購入した商品・サービス名をご記入下さい。
- (2) その商品・サービスの番号（別表参照）をご記入下さい。
※商品・サービス番号が分からない場合は、記入しなくても結構です。
- (3) その商品・サービスを購入した月日をご記入下さい。
※クレジット・割賦払の場合も、支払日ではなく購入月日をご記入下さい。
- (4) この支出は、お住まいの市区町村で行いましたか（○はひとつだけ）。
- (5) その商品・サービスの購入金額をご記入下さい。

	(1) 商品・サービス名	(2) 商品・サービス番号	(3) 時期 月 日	(4) お住まいの市区町村での使用 1. はい 2. いいえ	(5) 金額				
					十 万	万	千	百	十 円
例1	旅行代	9	6月30日	1 (2)	2	0	0	0	0
例2	すし出前	1	7月5日	(1) 2	1	2	0	0	0
例3	雑誌	9	7月10日	(1) 2	2	0	0	0	0
1			月 日	1 2					
2			月 日	1 2					
3			月 日	1 2					
4			月 日	1 2					

(記入例) は別紙を御参照下さい。

- (6) その商品・サービスの購入金額のうち、定額給付金を使って支払った金額をご記入下さい。
- (7) その商品・サービスは定額給付金の給付がなければ購入しませんでしたか。あてはまるものに○をつけて下さい（○はひとつだけ）。
- (8) (7)で「2. 定額給付金なくても購入した」とお答えの方にお聞きます。定額給付金で購入したものの価格・量に影響がありましたか。あてはまるものに○をつけて下さい（○はいくつでも）。
- (9) (8)で1、2に○をつけた方にお聞きます（1、2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい）。定額給付金が給付されなかった場合の支出予定金額はおいくらでしたか。

	(6) そのうち定額給付金使用額	(7) 定額給付金との関連（○はひとつだけ） 1. 定額給付金なければ購入しなかった。 2. 定額給付金なくても購入した。	(8) 左の(7)で2とお答えの方 定額給付金の価格・量への影響（○はいくつでも） 1. より高価な商品・サービスを購入した。 2. より多くの商品・サービスを購入した。 3. 上記のいずれにもあてはまらない。	(9) 左の(8)で1、2とお答えの方 （1、2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい） 定額給付金が給付されなかった場合の支出予定金額					
					十 万	万	千	百	十 円
→	1 0 0 0 0	(1) 2 (8)	1 2 3						
→	5 0 0 0	1 (2) (8)	(1) (2) 3	6 0 0 0					
→	2 0 0 0	1 (2) (8)	1 2 (3)						
→		1 2 (8)	1 2 3						
→		1 2 (8)	1 2 3						
→		1 2 (8)	1 2 3						
→		1 2 (8)	1 2 3						

書ききれない場合は次のページへ →

問3 前ページからの続き（同じことをお伺いしています。）

	(1) 商品・サービス名	(2) 商品・サービス番号	(3) 時期 月 日	(4) お住まいの市区町村での使用 1. はい 2. いいえ	(5) 金額						
					十	万	千	百	十		円
				十	万	千	百	十	円		
5			月 日	1 2							
6			月 日	1 2							
7			月 日	1 2							
8			月 日	1 2							
9			月 日	1 2							
10			月 日	1 2							
11			月 日	1 2							
12			月 日	1 2							
13			月 日	1 2							
14			月 日	1 2							
15			月 日	1 2							
16			月 日	1 2							
17			月 日	1 2							
18			月 日	1 2							
19			月 日	1 2							
20			月 日	1 2							

	(6) そのうち 定額給付金 使用額	(7) 定額給付金との 関連 (○はひとつだけ) 1. 定額給付金が なければ購入 しなかった。 2. 定額給付金が なくても購入 した。	(8) 左の(7)で2とお答え の方 定額給付金の価 格・量への影響 (○はい くつでも) 1. より高価な商品・ サービスを購入し た。 2. より多くの商品・ サービスを購入し た。 3. 上記のいずれにも あてはまらない。	(9) 左の(8)で1、2とお 答えの方 (1、2のどちらか一つ に○を付けた方もご記 入下さい) 定額給付金が給付され なかった場合の支出予 定金額						
					十	万	千	百	十	円
					十	万	千	百	十	円
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						
→		1	2 (8)	1 2 3						

第4部 この項目は特典付き商品券を使用して支出した時に、ご記入ください。

【記入上の注意点】

・特典付き商品券を使わないで商品・サービスを購入した場合は、問3（2ページ〜）でお答えください。

問4 特典付き商品券を使って、購入代金の全部又は一部をまかなった商品・サービスについて、(1)～(9)にお答え下さい。

- (1) 購入した商品・サービス名をご記入下さい。
- (2) その商品・サービスの番号（別表参照）をご記入下さい。
※商品・サービス番号が分からない場合は、記入しなくても結構です。
- (3) その商品・サービスを購入した月日をご記入下さい。
※クレジット・割賦払の場合も、支払日ではなく購入月日をご記入下さい。
- (4) この支出は、お住まいの市区町村で行いましたか（○はひとつだけ）。
- (5) その商品・サービスの購入金額をご記入下さい。
- (6-1) その商品・サービスの購入金額のうち、特典付き商品券を使って支払った金額をご記入下さい。

	(1) 商品・サービス名	(2) 商品・サービス番号	(3) 時期 月 日	(4) お住まいの市区町村での使用 1.はい 2.いいえ	(5) 金額					(6-1) そのうち特典付き商品券使用額				
					十	万	千	百	十	円	十	万	千	百
例4	牛肉	1	7月 3日	① 2		7	0	0	0		6	0	0	0
例5	薄型テレビ	9	7月 10日	① 2		8	0	0	0		2	5	0	0
例6	野菜	1	7月 20日	① 2		2	0	0	0		2	0	0	0
1			月 日	1 2										
2			月 日	1 2										
3			月 日	1 2										
4			月 日	1 2										

(記入例) は別紙を御参照下さい。

- (6-2) その商品・サービスの購入に際し、定額給付金も使って支払った場合はその金額をご記入下さい。
- (7) その商品・サービスは定額給付金の給付がなければ購入しませんでしたか。あてはまるものに○をつけて下さい（○はひとつだけ）。
- (8) (7)で「2. 定額給付金なくても購入した」とお答えの方にお聞きます。定額給付金で購入したものの価格・量に影響がありましたか。あてはまるものに○をつけて下さい（○はいくつでも）。
- (9) (8)で1、2に○をつけた方にお聞きます（1、2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい）。定額給付金が給付されなかった場合の支出予定金額はおいくらでしたか。

	(6-2) そのうち定額給付金使用額	(7) 定額給付金との関連 (○はひとつだけ)	(8) 左の(7)で2とお答えの方 定額給付金の価格・量への影響 (○はいくつでも)	(9) 左の(8)で1、2とお答えの方 (1、2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい)							
					十	万	千	百	十	円	十
→		1 0 0 0	① 2	1 2 3							
→		0	② 2	① 2 3 6 0 0 0 0							
→		0	② 2	① 2 ③ 3							
→		1	② 2	① 2 3							
→		1	② 2	① 2 3							
→		1	② 2	① 2 3							
→		1	② 2	① 2 3							

書ききれない場合は次のページへ

問4 前ページからの続き（同じことをお伺いしています。）

(1) 商品・サービス名	(2) 商品・サービス番号	(3) 時期	(4) お住まいの市区町村での使用	(5) 金額					(6-1) そのうち特典付き商品券使用額					
			1.はい	2.いいえ	十	万	千	百	十	円	十	万	千	百
5		月 日	1 2											
6		月 日	1 2											
7		月 日	1 2											
8		月 日	1 2											
9		月 日	1 2											
10		月 日	1 2											
11		月 日	1 2											
12		月 日	1 2											
13		月 日	1 2											
14		月 日	1 2											
15		月 日	1 2											
16		月 日	1 2											
17		月 日	1 2											
18		月 日	1 2											
19		月 日	1 2											
20		月 日	1 2											

(6-2) そのうち定額給付金使用額	(7) 定額給付金との関連 (○はひとつだけ)					(8) 左の(7)で2とお答えの方 定額給付金の価格・量への影響 (○はいくつでも)					(9) 左の(8)で1,2とお答えの方 (1,2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい)							
	1. 定額給付金が必要でなかった。	2. 定額給付金なくても購入した。																
→	十	万	千	百	十	円	1	2	(8)	1	2	3	十	万	千	百	十	円
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						
→							1	2	(8)	1	2	3						

第5部 この項目は9月30日時点の状況をご記入ください。

問5 あなたの世帯では、今回の定額給付金をだれのためにどのような割合で支出しましたか。給付金を受取った以降の累計でお答え下さい。また、**合計して10割**になるように数字をご記入ください。なお、受取っていない場合は、記載しないで下さい。

1. 18歳以下の世帯員	割
2. 65歳以上の世帯員	割
3. その他の世帯員	割
4. 世帯全員	割
5. その他	割
6. 未使用分	割
合計	10割

問6 あなたは、今回の定額給付金事業について、どのように評価していますか。あなたのお考えに近いものに○をつけて下さい（○はそれぞれひとつずつ）。

	1	2	3	4	5	
	そう思う	どちらかといえ ば そう思う	どちらとも いえ ない	どちらかといえ ば そう思 わない	そうは 思 わ な い	
1	普段以上の買い物をしたり、欲しかったものを購入する効果があった。	1	2	3	4	5
2	将来への備えになった。	1	2	3	4	5
3	切りつめなくてはならないところを切りつめなくてすんだ。	1	2	3	4	5
4	高齢者や子育ての支援になった。	1	2	3	4	5
5	減税に比べてもらった実感がある。	1	2	3	4	5
6	家族一緒の行事が増えた。	1	2	3	4	5
7	地域の商店街が活性化された。	1	2	3	4	5

問7 あなたの世帯の6～9月における月別の総支出金額にあたる番号を以下の選択肢から選んで番号をご記入下さい。

※この総支出金額は、食料品・日用品購入、被服費、光熱水道代、交際費、塾・習い事の月謝、家賃など、家計のために支出した金額すべてを含みます（ただし住宅ローンの返済分は除きます）。

6月の支出	7月の支出	8月の支出	9月の支出

【選択肢】

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. 0～5万円未満 | 6. 25～30万円未満 | 11. 50～55万円未満 |
| 2. 5～10万円未満 | 7. 30～35万円未満 | 12. 55～60万円未満 |
| 3. 10～15万円未満 | 8. 35～40万円未満 | 13. 60～65万円未満 |
| 4. 15～20万円未満 | 9. 40～45万円未満 | 14. 65～70万円未満 |
| 5. 20～25万円未満 | 10. 45～50万円未満 | 15. 70万円以上 |

別紙

記入例 (第3部)

例1：普段なら購入しないものを、定額給付金をきっかけに購入した場合

もともと旅行の予定はなかったが、定額給付金が給付されたことを踏まえて、4月30日に旅行に行った。旅行先での支出額も含めて、総費用は2万円であり、そのうち1万円を定額給付金から支出した。

例2：定額給付金を利用して、より高価な商品を購入するか、より多くの商品を購入した場合

もともとすし出前(梅)2人前を6,000円で購入するつもりであったが、定額給付金が給付されたことを踏まえて、5月5日に、定額給付金から5,000円を用いて、すし出前(松)3人前を1万2,000円で購入した。

例3：いつも購入しているものに定額給付金をあてた場合

5月10日に近所の書店に行き、定額給付金を使って2,000円分の雑誌を購入した。

	(1) 商品・サービス名	(2) 商品・サービス番号	(3) 時期	(4) お住まいの市区町村での使用	(5) 金額					(6) そのうち定額給付金使用額	(7) 定額給付金との関連 (○はひとつだけ)	(8) 左の(7)で2とお答えの方 定額給付金の価格・量への影響 (○はいくつでも)	(9) 左の(8)で1,2とお答えの方 (1,2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい) 定額給付金が給付されなかった場合の支出予定金額									
				1. はい 2. いいえ										十 万 千 百 十 円	十 万 千 百 十 円	十 万 千 百 十 円						
例1	旅行代	9	4月30日	1. <input checked="" type="radio"/> 2. <input type="radio"/>	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	① <input type="checkbox"/> ② <input checked="" type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/>							
例2	すし出前	1	5月5日	① 1. <input checked="" type="radio"/> 2. <input type="radio"/>	1	2	0	0	0	5	0	0	0	0	1 <input type="checkbox"/> ② <input checked="" type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/>				6	0	0	0
例3	雑誌	9	5月10日	① 1. <input checked="" type="radio"/> 2. <input type="radio"/>		2	0	0	0		2	0	0	0	1 <input type="checkbox"/> ② <input checked="" type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/>							

別紙

記入例（第4部）

例4：普段なら購入しないものを、定額給付金をきっかけに特典付き商品券を用いて購入した場合

定額給付金が給付されたことを踏まえて、5月3日の夕食をすき焼きにした。そのため、定額給付金を用いて購入した特典付き商品券6,000円分と定額給付金1,000円を用いて、7,000円分の牛肉を購入した。

例5：定額給付金で購入した特典付き商品券を用いて、当初の予定よりも高価な商品を購入した場合

もともと6万円の薄型テレビを購入するつもりであったが、特典付き商品券2万5,000円を用いて、より大型の薄型テレビを8万円で5月10日に購入した。

例6：いつも購入しているものに特典付き商品券をあてた場合

5月20日に2,000円分の野菜を購入し、定額給付金を用いて購入した特典付き商品券を用いて支払った。

例	(1) 商品・サービス名	(2) 商品・サービス番号	(3) 時期	(4) お住まいの市区町村での使用 1.はい 2.いいえ	(5) 金額					(6-1) そのうち特典付き商品券使用額					(6-2) そのうち定額給付金使用額	(7) 定額給付金との関連 (○はひとつだけ)	(8) 左の(7)で2とお答えの方 定額給付金の価格・量への影響 (○はいくつでも)	(9) 左の(8)で1,2とお答えの方 (1,2のどちらか一つに○を付けた方もご記入下さい) 定額給付金が給付されなかった場合の支出予定金額													
					十	万	千	百	十	円	十	万	千	百					十	円	十	万	千	百	十	円					
					万	円	千	百	十	円	万	円	千	百					十	円	万	円	千	百	十	円					
例4	牛肉	1	5月3日	① 2			7	0	0	0			6	0	0	0	1	0	0	0	①	②	①	2	3						
例5	薄型テレビ	9	5月10日	① 2	8	0	0	0	0	2	5	0	0	0			0	1	②	①	2	3			6	0	0	0	0		
例6	野菜	1	5月20日	① 2			2	0	0	0			2	0	0	0			0	1	②	①	2	③							

(別表) 商品・サービス番号表 (第3部、第4部で用います)

※ 商品・サービス番号が分からない場合は、記入しなくても結構です。

分類	商品・サービス番号	商品・サービスの例
食料	1	外食以外：米、肉、牛肉、サラダ、冷凍食品、醤油、菓子 外食：レストラン、喫茶、飲酒、出前、宅配ピザ
住居	2	設備器具：システムキッチン、物干し台、プレハブの物置 修繕材料：れんが、ブロック、トタン、金網、ペンキ・ニス・ラッカー 家賃・地代、畳替え、給排水工事、植木・庭手入れ代
光熱・水道	3	電気代、ガス代、水道料
家具・家事用品	4	電子レンジ、炊飯器、冷蔵庫、エアコン、ストーブ、たんす、応接セット、ベッド カーテン、布団、毛布、茶碗、電球・蛍光灯、タオル ポリ袋・ラップ、ティッシュペーパー、トイレトペーパー、洗剤 ホームヘルパー料、ハウスクリーニング代、粗大ゴミの処分代
被服及び履物	5	洋服、和服、子供服、下着類：コート、スーツ、ワンピース、シャツ、下着類、帽子、ネクタイ、靴下 被服関連サービス：クリーニング代、和服・洋服の仕立代、貸衣装代
保健医療	6	眼鏡、コンタクトレンズ 体温計、血圧計、ヘルスメーター、氷のう、ほ乳びん 医薬品、健康保持用摂取品：かぜ薬、胃腸薬、栄養剤、サプリメント、紙おむつ、マスク 保健医療サービス：診療代、出産入院料、鍼・マッサージ代
交通・通信	7	自動車、自転車 タイヤ、バックミラー、チェーン、エンジンオイル、ETC 車載器 ガソリン、軽油 バス・電車・タクシー代、航空運賃、有料道路料、駐車場料、郵便料、電話料
教育	8	教科書、学習参考書 授業料 (小学校、中学校、高校、大学、学習塾)
教養娯楽	9	テレビ、DVD、ビデオレコーダー、カメラ、学習用椅子、机、パソコン ゴルフクラブ、ボール、サッカーシューズ、テレビゲーム、カメラ付属品 ボールペン、ノート、印鑑、使い捨てカメラ、切り花、ペットフード、園芸用品、電池、新聞、雑誌 動物病院代、旅行代、月謝類、放送受信料、映画・観劇入場料、文化施設入場料、インターネット接続料
その他の消費支出	10	ヘアドライヤー、ホットカーラー、電気かみそり、腕時計、祭具、墓石 くし、耳かき、かみそり、傘、ハンドバッグ、かばん、指輪、ネックレス、ライター、パイプ、サングラス 歯ブラシ、石けん、シャンプー、歯磨き、化粧品 温泉・銭湯入浴料、理髪料、パーマ・カット代、たばこ、冠婚葬祭費、保育所費用、介護費用、宝くじ・競輪・競馬の券
その他の支出	11	寄付金
	12	借金返済
	13	仕送り